

3学年コーナー

部活動からの引退、そしてシフトチェンジへ！

慌ただしい日々が続いた4月～7月も無事に終了します。6月初めまでは行事に振り回され、それ以降は勉強や進路のことで悩んだり苦勞したりしてきました。そして2年半続けてきた部活動も、全ての部活動において終焉を迎えようとしています。コロナ禍で思うように活動できなかった部活動でしたが、それでもあきらめずに頑張っ活動継続し成果を上げてきました。結果は納得するようなものではなかった人もいますが、最後までやりきった後の達成感や充実感は、今後の人生の糧になっていくはず。部活動は引退してしましますが、今後の生活をシフトチェンジし、新たな目標に向かって歩いてください。

さて、今年の夏休みは、受験生としての夏休みとなります。どのような生活を送っていくかは、もう既に予定や計画をしているのではないのでしょうか。塾の夏期講習への参加、家での受験勉強、高校見学や説明会への参加等、休み中とは言えども多忙な日が多いはず。自分の将来を見据え、目標を達成するためには必要な時間だと思います。時間はたくさんありますので、今までなかなか取り組めなかったことに正面から向かい合い頑張ってください。9月1日、心身ともに成長した皆さんに会えることを期待しています。

文責：野沢 晃

1学年コーナー

7月8日（金）にネットトラブル防止講座が行われました。「No Heart No SNS ～ハートがなけりゃSNSじゃない！～」SNS等における誹謗中傷対策として、総務省が掲げているスローガンです。

講座では、6月にネット中傷対策「侮辱罪」厳罰化が成立したこと、誹謗中傷をしたらどうなるか、受けた時にどうすればよいか、個人情報について等、SNSを扱うに当たって考えなくてはならないことを教えてもらいました。

簡単につながるができるからこそ、メッセージを送る前に、情報を投稿する前に、一生の後悔へとつながってしまう前に、立ち止まって考えなくてはなりません。言葉遣いや画像、送る時間帯等、相手に嫌な思いをさせてないでしょうか。自分の発信したものには、責任を持たなければなりません。友人や家族、自分の周りの人を大切に、より良い関係を築く手段としてSNSを活用できるようにしてほしいと思います。

さて、いよいよ夏休みとなります。まだコロナ禍は続きますが、安全・健康に気を付け、各々の時間を大切に、有意義な休みとしてください。夏休み明けに皆さんの元気な顔を見て、色々な話が聞けることを楽しみにしています。

文責：末廣 萌子

保健室コーナー



健康づくり啓発ポスター募集要項

【主催】公益財団法人日本学校保健会【監修】文部科学省

【テーマ】学校での健康づくりに関する絵画

【対象】小・中・高校生

【応募基準】別紙「学校での健康づくりの絵を描くために」からキャッチコピーを選ぶか、自分で考えたイメージで描く。具体的でも抽象的でも可。別紙は、公益財団法人日本学校保健会のウェブサイトからダウンロードする。
(<http://www.gakkohoken.jp/>)

【応募方法】四つ切り画用紙に描き、9月1日（木）までに保健室に提出。

献血推進啓発ポスター募集要項

【主催】千葉県 【後援】千葉県赤十字血液センター

【対象】県内の中学校、高等学校に在学中の生徒

【応募基準】献血について理解を深める又は献血の推進を訴える内容のもの。献血ポスター啓発ポスターであることがわかるような文字（「献血」等）を記載する。

【応募方法】四つ切り画用紙に描き、9月1日（木）までに保健室に提出。

2学年コーナー

中学校生活後半への準備

着任して4か月が経とうとしています。4か月という期間はあっという間でした。旭中学校は行事が多くあり、みなさんが活躍する場面をたくさん見ることができました。私が最初に感心したのは4月に行われた学年レクです。限られた場所、時間での実施でしたが、とても楽しそうに参加している様子を見て「よい学年だな」と感じました。そして、それと同時にみなさんに知ってもらいたいと感じることもありました。それは「裏の努力」についてです。みなさんが「楽しい」と思うことの裏には必ず誰かの「努力」があります。学年レクでいえば、実行委員がたくさんの準備をしてくれていました。その準備のほとんどは、昼休みや休み時間に行われていました。自分の自由な時間を削り、準備を懸命にしてくれた実行委員のおかげでみなさんの「楽しい」が生まれたこととなります。ありがたいですね。そのような裏の努力に気づき、感謝できると行事がより深みのあるものになると思います。そのような視点も持ってくれると嬉しいです。9月には中学校生活の半分が終わることになります。みなさんで充実させていきましょう。

文責：大坂 将大